

【なぜ今フィンランドに VC が注目するのか】

# フィンランドのデジタル・レジリエンスの勃興

～進むデジタル立国、ロシアの脅威による防衛産業の隆盛等、  
スタートアップのイベント SLUSH からの報告～

— 講師 —

在米ジャーナリスト 土方 細秩子 氏

日時 2025年1月16日(木) 午後2時～4時  
受講方法 ライブ配信／アーカイブ配信(2週間、何度でもご視聴可)

## [重点講義内容]

北欧フィンランドは国土面積が日本のおよそ9割、そこに560万人の人々が暮らす。国民の教育水準は高く、世界で最もデジタル化が進んだ国としても知られる。さらに国民の幸福度は世界一、国民一人あたりのGDPは5万3000ドルで世界で19位(日本は3万3000ドルで34位)だ。しかし2022年に起きたロシアによるウクライナ侵攻により、国内には大きな変化が起きている。23年にはNATOに加盟、ロシアからの天然ガスに頼っていたエネルギー政策にも大きな変更を余儀なくされた。しかしフィンランドはこのピンチをチャンスに変え、防衛産業を中心に大きく輸出額を増やしている。その影にあるのは国を挙げてスタートアップを推進し、それを支援する整った制度だ。

### 1. フィンランドの歴史的背景

スウェーデンやロシアに支配された歴史、1917年の独立という若い国家であること、2度にわたるロシアからの侵略など、現代に続く独立を守ろうとする気概。

### 2. SLUSH の概要

10年前から毎年11月に開催される、スタートアップのイベント。主要な目的はスタートアップとVCを結びつけることで、欧州では注目の集まるイベントである。Google、AWS、NVIDIAなども出展し、世界で最もエネルギー的なイベントとも言われている。

### 3. 注目されるスタートアップ

CO2からタンパク質を作り出すSolar Foods、レーダー付き小型衛星の打ち上げを行うICEYE、量子コンピュータ量産を行うIQM、VR技術のVarjo、飛行船を使って地上探索を行うKelluu、新素材開発のOnego Bio、サイバーセキュリティのHoxhunt、そして24年にAMDに買収されたSilo AIなど、世界でも注目を集める企業が多数誕生している。

### 4. 日本からの投資

IQM、ICEYEは日本にも支社を開発予定、Solar Foodsには味の素が出資、IQMにはソフトバンクが出資、またICEYEやKelluuとは東京海上日動が提携を行うなど、日本企業からの出資も目立つ。双日、丸紅などの商社との関係も深まり、村田製作所はヘルシンキ近郊にセンサー製造の工場を開発している。

### 5. スタートアップ躍進を可能にする社会制度

フィンランドの教育制度(大学は無償、大学の課題としてスタートアップ立ち上げなどがある)、デジタル化が進む社会などが背景にある。また政府による支援制度が非常に整っている。経済雇用省の傘下に様々な団体があり、基礎技術から応用技術、ビジネスの国際化などあらゆる面を支援。さらにNATO加盟によりNATOの防衛軍事技術支援団体であるDIANAからの資金も受けられるようになった。

### 6. 日本が学ぶべきこと

フィンランドにはノキアという巨大企業が存在した。一時は携帯電話市場の半分を占めたが、スマートフォンへの切り替えに失敗し減速。フィンランド政府はノキアを救済しなかったが、現在は基地局などB2Bとして復活。一方ノキア縮小に合わせて多くの人材が流出したが、そうした人材がスタートアップを立ち上げるなど産業の裾野が広がった。方向転換の早さ、失敗をすぐに成功のタネにすることなど、大企業は潰さない、という日本の保守的姿勢が産業の転換を阻害する要因になっていないか。

### 7. 質疑応答

**PROFILE 土方 細秩子(ひじかた さちこ)氏**

同志社大学、ボストン大学大学院修了。1990-93年 フランスパリにてNHK 現地法人で番組制作、93年よりカリフォルニア州ロサンゼルスで同じくNHK 現地法人の番組制作、その後97年より雑誌への寄稿に専念し現在に至る。主な寄稿先としてサンデー毎日、エコノミスト、ウェッジ、ソフトバンク IT+ビジネスなど。

- 受講料 各受講方法 1名につき 33,660円(税込)  
同一のお申込フォームよりお申込の場合、2人目以降 27,500円(税込)  
※ライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金11,000円(税込)で承ります。
- お申込方法 二次元バーコード、又はFAXにてお申し込み下さい。  
折り返し受講証、請求書をメール(PDF)にてお送りいたします。  
お申込み後、3営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。  
※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。  
その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。
- お支払方法 請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。(遅れる場合はご相談下さい)

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。

可能な限り講義に盛り込んでいただきますので受講証に同封の用紙でご連絡下さい。

**■ライブ配信について**

<1>Zoomにてライブ配信致します。

<2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ視聴用URLとID・PASSを開催前日までに送り致しますので、開催日時にZoomへご参加ください。

**■アーカイブ配信について**

<1>開催日より3~5営業日後を目安にVimeoにて配信致します。

<2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができ次第、視聴用URLをお送り致します。

<3>動画は公開日より2週間、何度でもご都合の良い時間にご視聴頂けます。

1月16日(木) 「フィンランドのデジタル・レジリエンスの勃興」 申込日 月 日

貴社名			
所在地	〒		

いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ☑をお入れ下さい。)

<input type="checkbox"/> ライブ配信		<input type="checkbox"/> アーカイブ配信	
フリガナ氏名		所属部署・役職	
TEL	( ) -	FAX	( ) -
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。		

いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ☑をお入れ下さい。)

<input type="checkbox"/> ライブ配信		<input type="checkbox"/> アーカイブ配信	
フリガナ氏名		所属部署・役職	
TEL	( ) -	FAX	( ) -
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。		

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。 K

通信欄	
-----	--

**●E-mail アドレス登録受付&ご紹介キャンペーン実施中[図書カード(500円)を進呈いたします]**

- セミナーへのお申込みではなく、メール配信登録のみの方は左記へ✓を入れて下さい。  
※携帯アドレス、フリーメールアドレスは登録対象外となっております。  
※メール配信登録をご希望の方をご紹介下さい！ご紹介いただいた方には図書カード(500円)を進呈させていただきます。  
※上記お申込フォームに、ご郵送先(貴社名・所在地・氏名・所属部署・役職)をご記入下さい。

詳細・お申込はこちら↓

**■主催(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所**  
**お申込み受付 FAX 03-5532-8851**

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階  
Tel:03-5532-8850 / E-mail:info@ssk21.co.jp / URL:https://www.ssk21.co.jp  
※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。 25066-I

